

平成21年度 第2回 府中市男女共同参画推進懇談会 議事録

I 日 時 平成21年7月23日(木) 午後6時半～8時半

II 場 所 女性センター 第1会議室

III 出 席

(i) 委 員

小西会長、諸橋副会長、青野委員、明石委員、井沢委員、江田委員、後藤委員、
中里委員、中嶋委員、日高委員、藤田委員、四井委員

(ii) 事務局

森井市民活動支援課男女共同参画担当主幹、松井男女共同参画推進係長、
大沢事務職員

IV 欠 席

なし

V 傍聴者

なし

VI 会議内容

1 開会

(1) 後藤委員から東京都の施策についての資料提供があり、これについて説明があつた。

(資料「平成20年度東京都男女雇用平等参画状況調査結果報告書(概要版)」)

(2) 第1回会議を欠席されたため、日高委員が自己紹介を行った。

2 前回の議事録の確認

異議なく承認された。

3 配布資料確認

- ・ 資 料 1 府中市男女共同参画推進状況評価報告書 第三者評価について
- ・ 資 料 2 府中市男女共同参画市民企画講座選考採点結果集計表
- ・ 参考資料 府中市男女共同参画計画推進状況評価報告書 平成18年度・平成19年度実績及び平成20年度計画について

4 報告事項

なし

5 協議事項

(1) 平成21年度府中市男女共同参画市民企画講座について

各委員から事前に提出のあった、府中市男女共同参画市民企画講座の採点結果を取りまとめた資料2を参考として、協議を行った。

ア 採点集計結果

| 順位 | 1 | 2 | 3 |
|------|---------|---------|---------|
| 団体名 | B・C・D | A | E |
| 合計点数 | 196点 | 184点 | 163点 |
| 平均点数 | 16.3点 | 15.3点 | 14.8点 |
| 経費 | 32,000円 | 64,040円 | 35,940円 |

※ 団体B・団体C・団体Dは共催。

※ 団体Eに所属する推進懇談会委員がおり、この委員は団体Eの採点をしていない。

イ 協議内容及び質問

問題点

府中市男女共同参画市民企画講座の予算は12万円であるのに対し、13万1,980円分の申請があるが、どのように対応するか。

意見

- ・ 採点結果のとおり、事業の予算額の範囲内で、順位1及び2の2企画を採用する。
- ・ 事業の予算内で収めることができるよう、3企画の予算額を再考することを前提に、その話し合いの場を設けるよう各団体に促すか、もしくは自発的に再考案を提出するよう促す。
- ・ 順位3の団体に対して、順位3の団体が計上している予算額より不足してはいるが、事業の予算額から2企画の予算額を差し引いた額を交付することでの実施が可能かを問う（ただし、不足分は順位3の団体が賄う）。
- ・ 各団体の予算額に計上されている託児実施に伴う保育協力者への謝礼金について、あくまでも概算の予算額であるので、この点での調整を検討する。

意見に対する協議内容

申請のあった3企画については、どの企画も男女共同参画の趣旨に沿い、重要な企画である。全てを実施するためには、事業の予算額が変更できない以上、各企画の予算額を各団体間で調整することが可能であれば、実現できる。しかし、各団体とも各企画の予算額を、市の基準に則って計上しているため、調整が困難であることは明らかである。また、企画実施にあ

たり採用企画の予算額は、全額補助を前提としている。さらに、託児については参加者から希望がなければ、保育協力者の謝礼は支出しないこととなるが、これは実際、実施してみなければわからない部分でもある。

しかし、事業の予算額の範囲内で企画を採用し実施することが前提である以上、各委員が採点した結果を重視して、予算額の範囲内で実施できる企画数に決定することが重要である。

以上を踏まえて採決した結果、採点結果における順位1及び2の2企画を採用することを推進懇談会の意見として、市に報告することとした。

採用する団体

ア 団体A（順位2）

(ア) 講座事業名

災害と女性 - 防災・復興に女性の参画を - （仮称）

(イ) テーマ

阪神淡路大震災の経験から女性の視点で防災・復興計画を学ぶ

イ 団体B・C・D（順位1）

(ア) 講座事業名

子育て生活応援講座

(イ) テーマ

子育て中のママ（パパ）の輝き方～自分らしさを発揮して、もっと今を味わおう！～

質問内容

- ・ 団体Aの経費は、なぜ高額なのか。

（回答） 神戸から講師を呼び、交通費がかかるため。

- ・ 保育協力者の人数に違いがあるのはなぜか。

（回答） 規程により、幼児の年齢・人数によって、保育者の人数を定めているため。保育協力者に対する謝礼を多く計上している団体は、子育て中の親を対象にした企画のため、託児希望が多いと想定していると考えられる。

その他

託児を無料で実施しているが、受益者負担について検討しても良いのではないか。真の意味での女性の自立ということを考えると、何でも無料でということは再考の余地があるのではないか。

（この意見については、市民企画講座の選考に直接関係がないため、この会議では結果を出していない。）

(2) 府中市男女共同参画計画推進状況評価報告書 第三者評価について

資料1について、次のとおり説明を行った。

平成19年度まで、府中市男女共同参画計画推進状況評価報告書（以下「推進状況評価報告書」という。）は、市の各担当部署が行っている事業について、男女共同参画計画に沿って実施できているかを担当部署が自ら評価するものであった。

しかし、第3期府中市男女共同参画推進懇談会から、この評価に客観性を持たせる必要があること、また、第三者機関としての役割を推進懇談会が担うことについて提言され、市長を本部長とする府中市男女共同参画推進本部で審議した結果、これを了承することとなった。平成20年7月に市長から正式に依頼され、第三者評価を実施することとなり、平成21年度で2年目となる。

男女共同参画計画には102の事業項目を掲載しているが、この全てに対して第三者評価を行うことは困難である。よって、同時期に推進懇談会から提案された、重点項目を設置してその項目のみ評価するという提言を採用し、重点項目を定めて評価することとしている。平成21年度の重点項目は、平成20年度に提言した内容がどの程度反映されているかの確認を行う意味でも、平成20年度と同様のものとする。

また、平成20年度については、各委員で担当項目をいくつかに分担し、各委員が作成した評価案について、会議中全員で協議した。

協議内容

平成20年度は、担当項目を重点項目の番号順に分担したが、平成21年度については、どのようにするか。項目番号順に分担すると、様々な分野の項目を担当することとなる。内容が類似した分野ごとに項目を分け、関心のある得意な分野を担当する方が良いのではないか。

結 果

重点項目を事務局で内容が類似した分野ごとに項目を分け、各委員がどの分野を担当したいかアンケートをとることになった。

(3) DV被害者支援のための取組について

次回以降に協議する。

(4) その他

次回の会議日程について

日 時：平成21年9月17日（木）午後6時半～8時半

場 所：スクエア21・女性センター 第1会議室

6 閉会